



2026年度 経営計画

富士電機株式会社

2026年4月28日

■2026年度 経営計画

	売上高	営業損益	営業利益率	純損益
	12,750億円	1,425億円	11.2%	1,050億円
対前年	+474億円	+59億円	+0.0%	+70億円
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中期経営計画の主要指標は全て達成する ・ 売上高・営業損益・経常損益・純損益は過去最高を目指す ・ 売上高・営業損益ともにエネルギーが牽引 			

※中東情勢影響：現時点で想定される直接影響を1Q業績見通しに織り込み、影響は軽微

株主還元	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配当性向30%を念頭に、中間配当予想を107円に決定し開示 ・ 自己株式の取得を総額210億円を上限に実施を決定
------	---

- | | |
|--------------------|------|
| 1. 2026年度経営計画（対前年） | P. 4 |
| 2. 株主還元 | P.15 |

1. 2026年度経営計画（対前年） P. 4
2. 株主還元 P.15

通期 連結業績概要（対前年）

売上高・営業損益・経常損益・純損益は過去最高を目指す

(億円)	2025年度 実績	2026年度 経営計画	増減
売上高	12,276	12,750	-123* 474
営業損益 (営業利益率)	1,366 (11.1%)	1,425 (11.2%)	-18* 59 (0.0%)
経常損益	1,393	1,430	37
親会社株主に帰属する 当期純損益 (純利益率)	980 (8.0%)	1,050 (8.2%)	70 (0.2%)

	US\$	EURO	RMB
2026年度 為替レート	150.00 円	175.00 円	21.90 円
営業損益に おける 為替感応度	-1.6 億円	0.9 億円	2.5 億円

※ US\$、EUROは1円円安影響
RMBは1%円安影響

財務指標

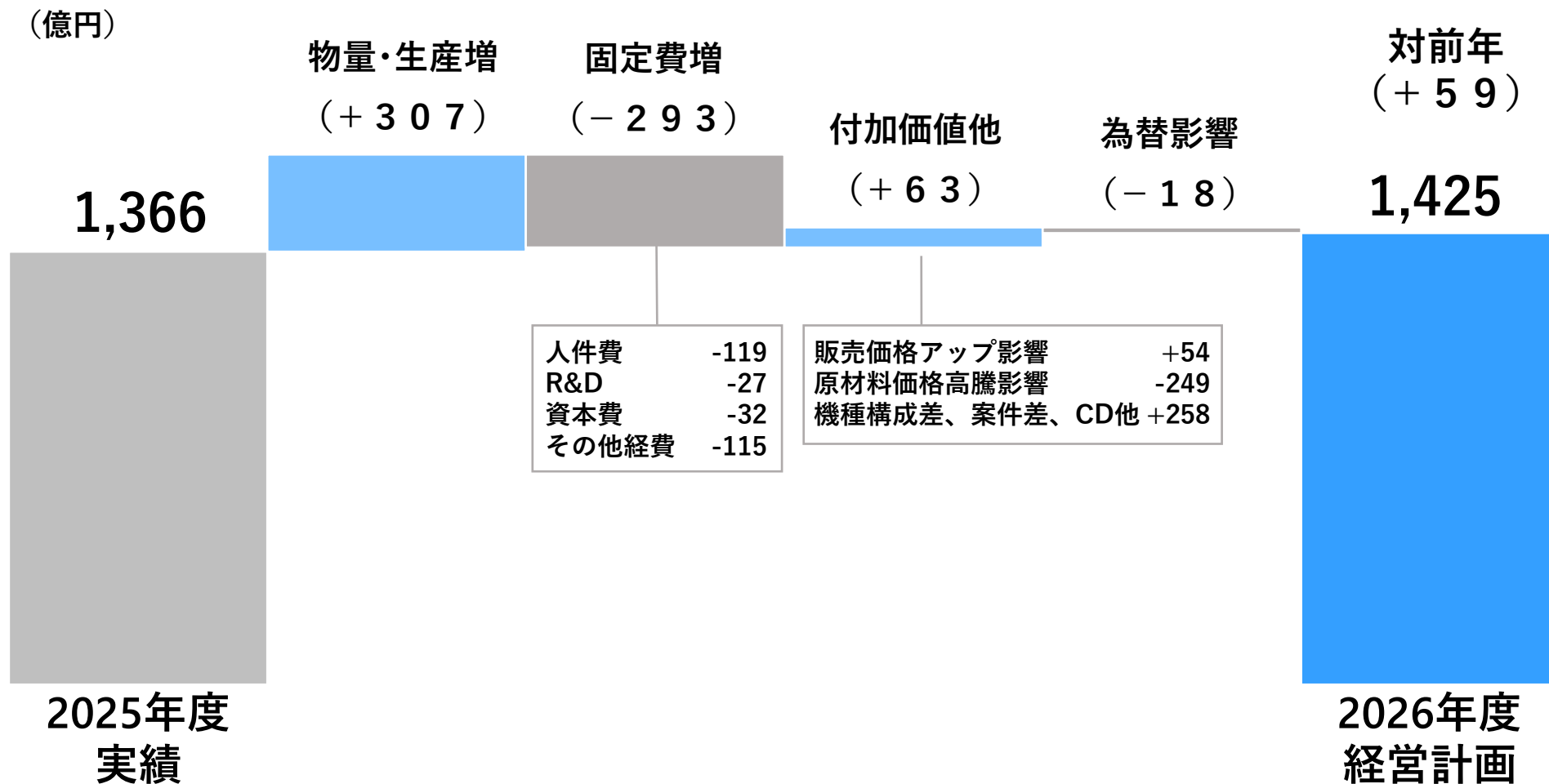
ROE	13.1%	12.8%
ROIC	12.6%	12.6%
自己資本比率	56.9%	57.8%
ネットD/Eレシオ※	0.0倍	0.0倍

*為替影響

※ネットD/Eレシオ : ネット有利子負債 ÷ 自己資本

通期 営業損益増減分析（対前年）

固定費増、原材料価格高騰、為替影響等による悪化影響があるものの
物量・生産増、機種構成差、コストダウン等により増益



通期 セグメント別売上高・営業損益（対前年）

エネルギーが業績を牽引

（億円）

	2025年度 実績			2026年度 経営計画			増減		
	売上高	営業 損益	営業 利益率	売上高	営業 損益	営業 利益率	売上高	営業 損益	営業 利益率
エネルギー	3,964	595	15.0%	4,550	710	15.6%	-16* 586	-1* 115	0.6%
インダストリー	4,650	444	9.5%	4,540	480	10.6%	-49* -110	-6* 36	1.0%
半導体	2,374	235	9.9%	2,250	130	5.8%	-55* -124	-10* -105	-4.1%
食品流通	1,080	131	12.2%	1,150	140	12.2%	70	9	0.0%
その他	584	39	6.6%	600	39	6.5%	16	0	-0.1%
消去または全社	-375	-78	-	-340	-74	-	35	4	-
合計	12,276	1,366	11.1%	12,750	1,425	11.2%	-123* 474	-18* 59	0.0%

※インダストリーのオートメーション分野の一部をエネルギーの設備工事分野に移管した事業組替の数値を反映

*為替影響

通期 セグメント別業績概況（対前年）

エネルギー

（億円）	2025年度 実績	2026年度 経営計画	増減	概況
売上高	3,964	4,550	586	全サブセグメントで増収増益。 エネルギーマネジメントは、蓄電システム、産業向け変電・電源機器の需要増、施設・電源システムは、データセンター向け需要増により増収増益
営業損益 （営業利益率）	595 (15.0%)	710 (15.6%)	115 (0.6%)	

※インダストリーのオートメーション分野の一部をエネルギーの設備工事分野に移管した事業組替の数値を反映

インダストリー

（億円）	2025年度 実績	2026年度 経営計画	増減	概況
売上高	4,650	4,540	-110	FAコンポーネント、オートメーションを中心とした需要増加があるものの、ITソリューションの前期大口案件の反動減の影響により、全体としては減収 固定費の増加、原材料価格の高騰影響があるものの、需要増加に伴う物量増や価格改定、機種構成差により増益
営業損益 （営業利益率）	444 (9.5%)	480 (10.6%)	36 (1.0%)	

※インダストリーのオートメーション分野の一部をエネルギーの設備工事分野に移管した事業組替の数値を反映

通期 セグメント別業績概況（対前年）

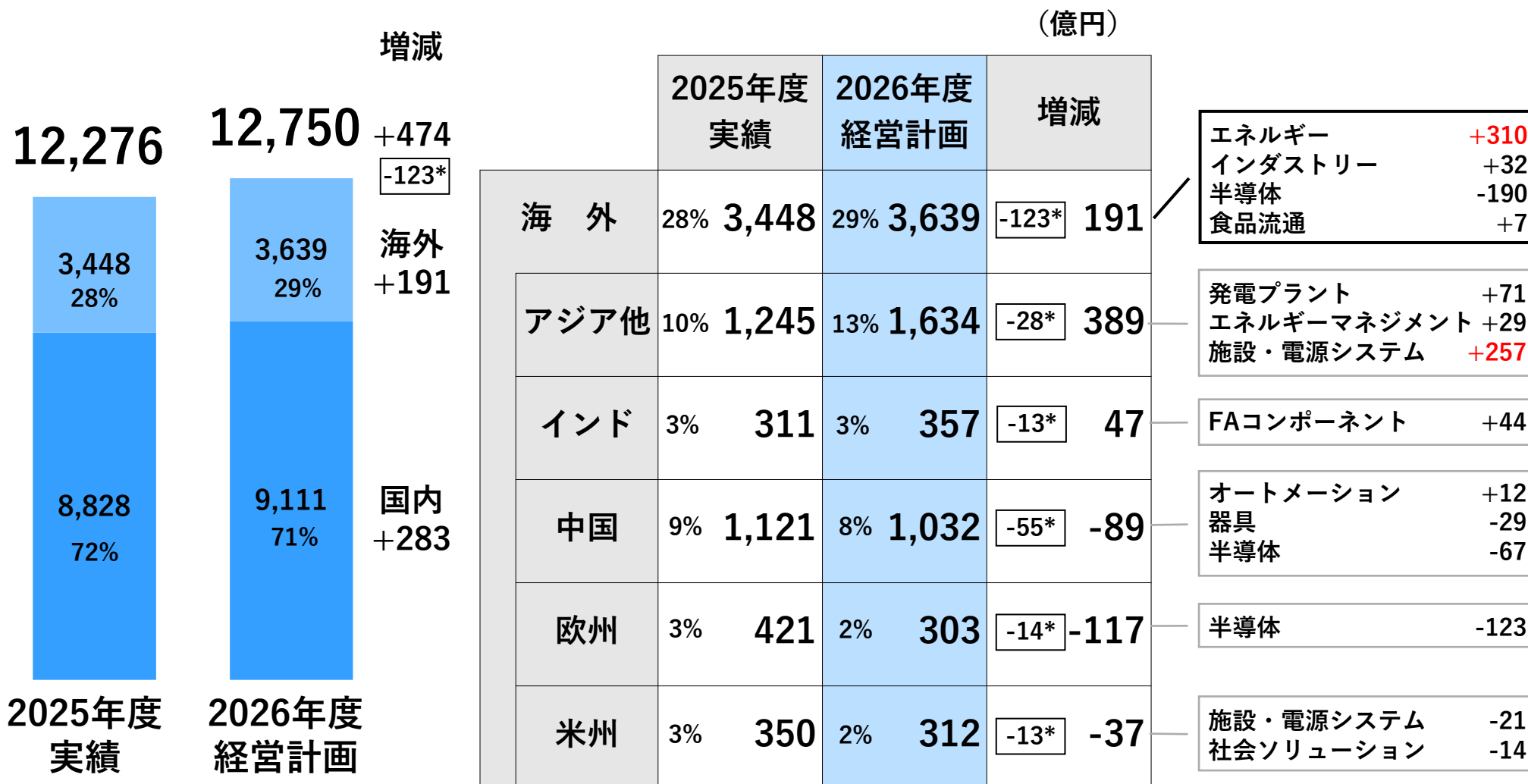
半導体

（億円）	2025年度 実績	2026年度 経営計画	増減	概況
売上高	2,374	2,250	-124	産業分野は、データセンター、半導体製造装置向け需要の増加で増収。電装分野は、SiCの需要は増加するものの、欧米顧客向け需要の減少を主因に減収 原材料価格の高騰影響、電装分野の売上減影響を主因に減益
営業損益 （営業利益率）	235 (9.9%)	130 (5.8%)	-105 (-4.1%)	

食品流通

（億円）	2025年度 実績	2026年度 経営計画	増減	概況
売上高	1,080	1,150	70	自販機は、国内飲料自販機の需要は減少するものの、シェアアップ効果により増収増益 店舗流通は、カウンター機材の大口案件の増加、新分野向け新製品拡販施策により増収増益
営業損益 （営業利益率）	131 (12.2%)	140 (12.2%)	9 (0.0%)	

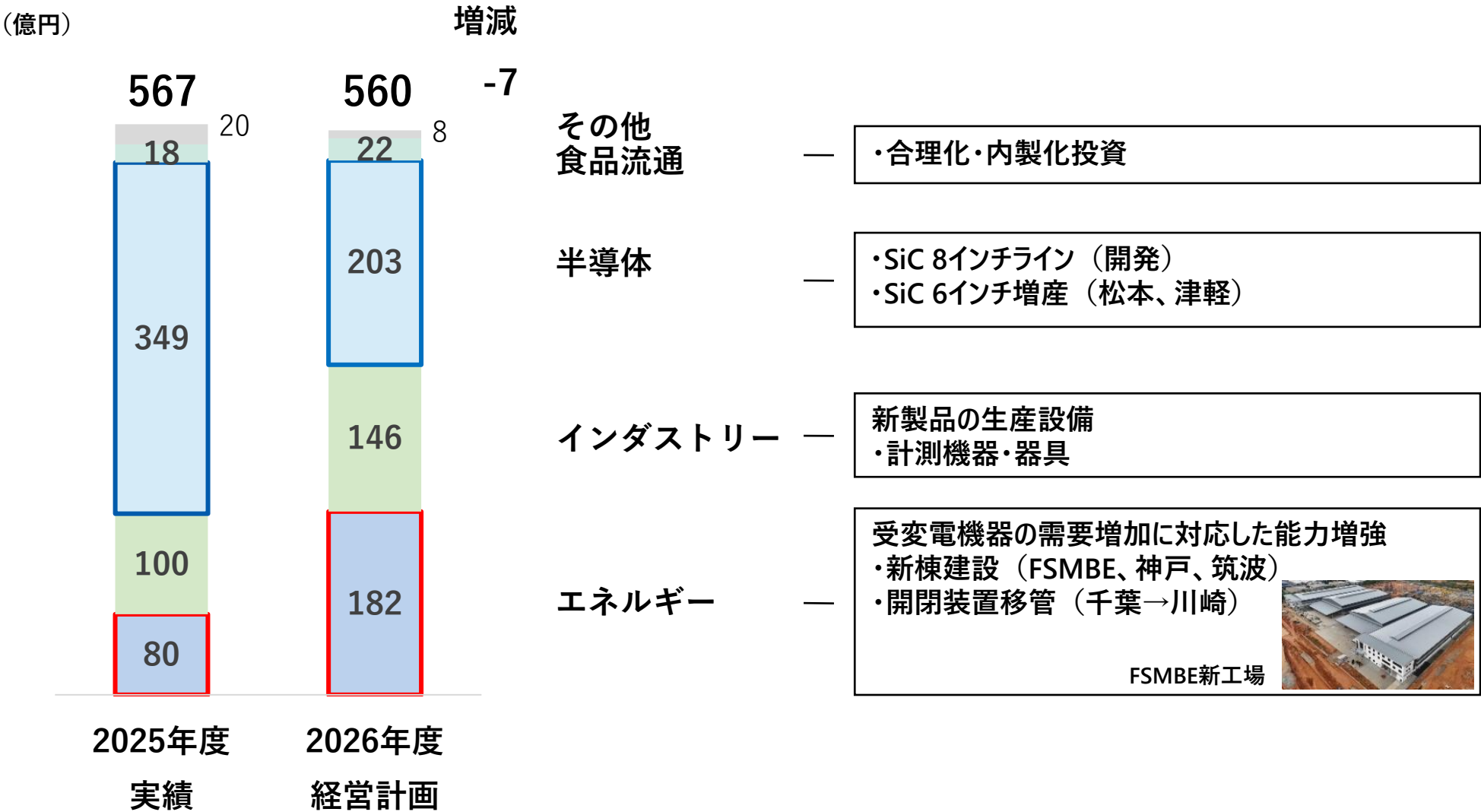
エネルギーの好調な需要によりアジア他で増収



※インダストリーのオートメーション分野の一部をエネルギーの設備工事分野に移管した事業組替の数値を反映

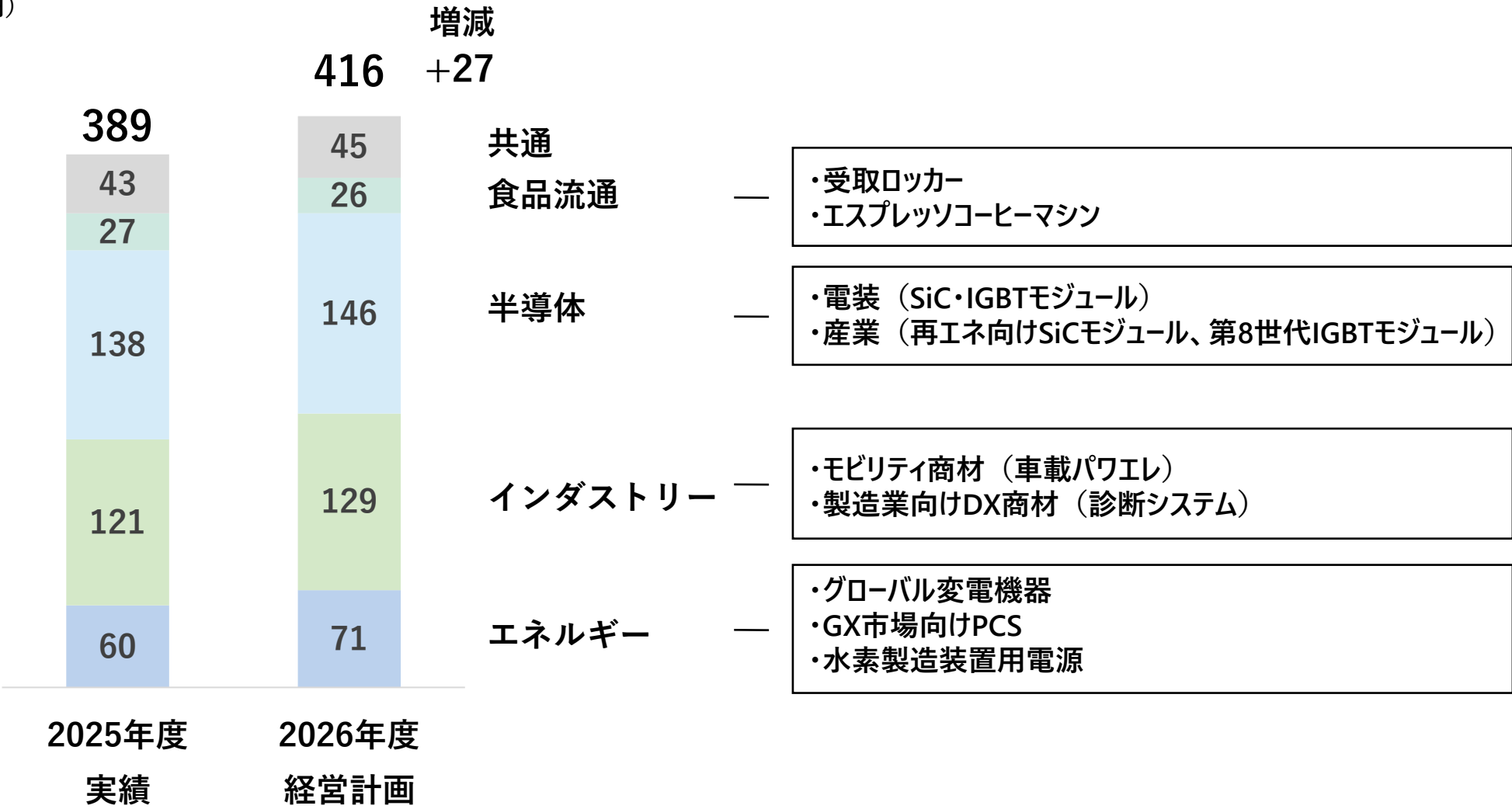
*為替影響

エネルギーの生産能力増強投資を継続
半導体は顧客需要を踏まえ、設備投資の実行を調整



エネルギー、インダストリー、パワー半導体への積極的な開発投資を継続

（億円）



※研究開発費はテーマに応じてセグメントに分類したもので、決算短信記載の数値と異なります。

年度末 貸借対照表（対前年）

総資産は、売上債権の増加を主因に増加
自己株式の取得を計画

				(億円)			
資産の部				負債・純資産の部			
	26/3/31	27/3/31	増減		26/3/31	27/3/31	増減
現金及び預金	709	692	-17	買入債務	1,909	1,973	64
売上債権	4,447	4,857	410	有利子負債	891	796	-95
棚卸資産	2,571	2,492	-78	その他負債	2,838	2,900	63
その他	592	680	88	負債 合計	5,637	5,669	32
流動資産 計	8,318	8,722	403	資本金	476	476	-0
有形固定資産	3,489	3,432	-56	資本剰余金	638	638	-
無形固定資産	377	469	92	利益剰余金	5,659	6,391	731
投資その他の資産	1,882	1,830	-52	自己株式	-37	-247	-210
固定資産 計	5,748	5,731	-16	株主資本	6,736	7,257	521
繰延資産	0	0	-0	その他の包括利益累計額	1,266	1,102	-164
資産 合計	14,067	14,453	387	非支配株主持分	428	425	-3
ROE	13.1%	12.8%	-0.3%	純資産 合計	8,429	8,784	355
ROIC	12.6%	12.6%	-0.0%	負債・純資産 合計	14,067	14,453	387
自己資本比率	56.9%	57.8%	1.0%				
ネット有利子負債※1	192	115	-77				
ネットD/Eレシオ※2	0.0倍	0.0倍	-0.0倍				

※1 ネット有利子負債：有利子負債- 現金及び現金同等物

※2 ネットD/Eレシオ：ネット有利子負債 ÷ 自己資本

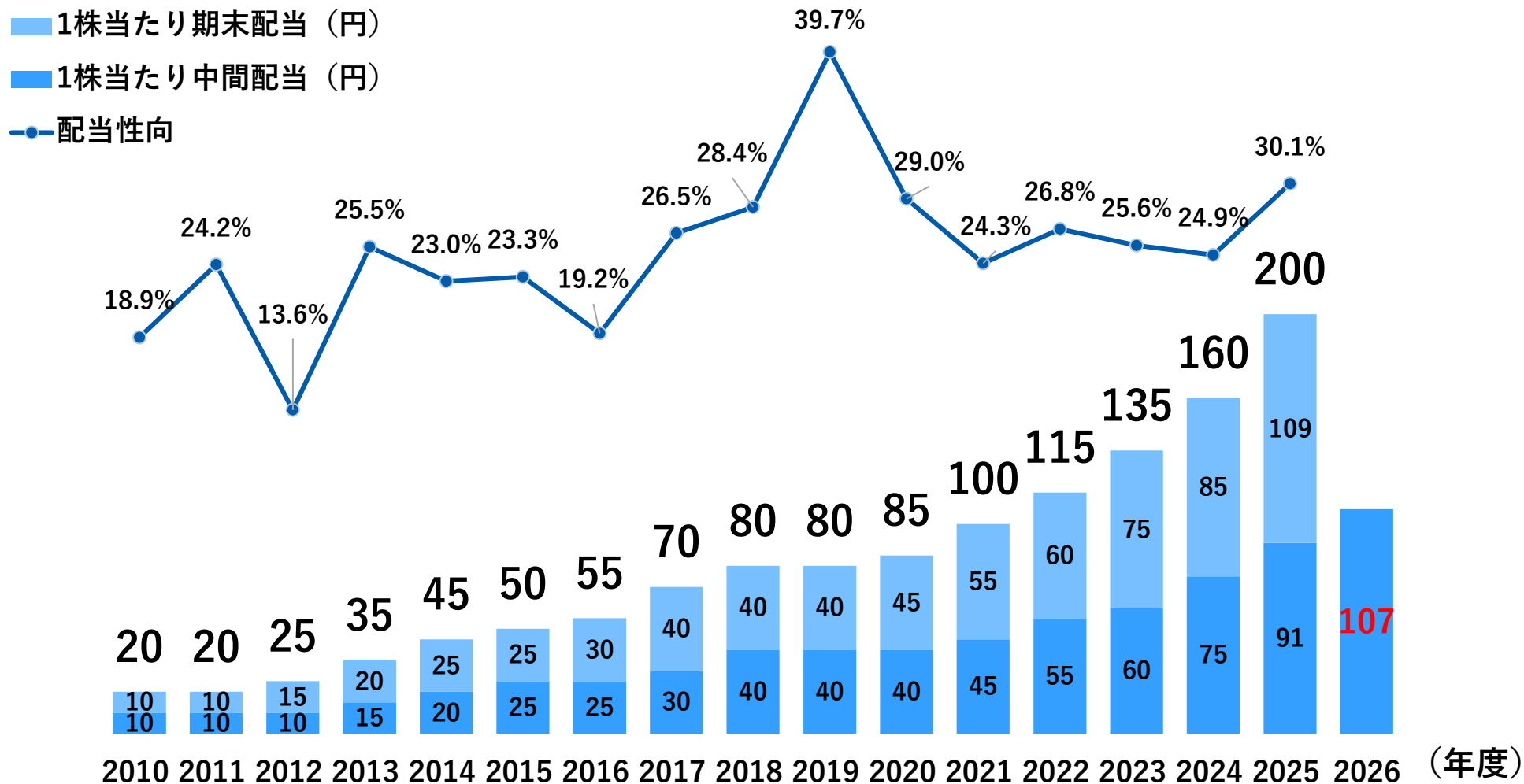
キャッシュ・フロー計算書（対前年）

（億円）

	2025年度 実績	2026年度 経営計画
I 営業活動によるキャッシュフロー	1,236	1,267
II 投資活動によるキャッシュフロー	-726	-617
I + II フリー・キャッシュ・フロー（FCF）	510	650
III 財務活動によるキャッシュフロー	-482	-645
IV 現金及び現金同等物の期末残高	699	681

1. 2026年度経営計画（対前年） P. 4
2. 株主還元 P.15

2026年度中間配当予想を107円に決定 自己株式の取得を総額210億円を上限に実施を決定



※2018年10月1日の株式併合を考慮し算出

補足：第2四半期（中間期） 連結業績概要（対前年）

（億円）

	2025年度 実績	2026年度 経営計画	増減	
売上高	5,432	5,690	+38*	258
営業損益 （営業利益率）	428 (7.9%)	440 (7.7%)	+6*	12 (-0.1%)
経常損益	417	430		13
親会社株主に帰属する 中間期純損益 （純利益率）	266 (4.9%)	335 (5.9%)		69 (1.0%)

	2025年度 実績		2026年度 経営計画		増減			
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高		営業損益	
エネルギー	1,661	189	1,910	270	+23*	249	+6*	81
インダストリー	2,054	111	2,090	120	+4*	36	-2*	9
半導体	1,087	90	1,030	25	+12*	-57	+2*	-65
食品流通	524	58	525	50		1		-8
その他	278	16	290	15		12		-1
消去または全社	-174	-36	-155	-40		19		-4
合計	5,432	428	5,690	440		258		12

※インダストリーのオートメーション分野の一部をエネルギーの設備工事分野に移管した事業組替の数値を反映

*為替影響

Appendix

以下をご参照ください

<https://www.fujielectric.co.jp/common-resource/ir/data/Appendix.xlsx>



1. 本資料及び本説明会に含まれる予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。
2. 本資料は、情報の提供を目的とするものであり、弊社の株式の売買を勧誘するものではありません。
3. 目的を問わず、本資料を無断で引用または複製することを禁じます。